

Rotary International District2780

GOVERNOR'S

Monthly Letter

奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために



SERVE TO CHANGE LIVES

2022

4月号

Vol.10

2021-2022

ガバナー月信

movers and shakers



Rotary



国際ロータリー 第2780地区 2021-2022年度ガバナー 田島 透

Rotary International District2780 2021-2022 Governor Toru Tajima

クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ



国際ロータリー第2780地区
2021～22年度ガバナー

田島 透

花の便りが聞かれる頃となりました。

地区ロータリアンの皆様、いかがお過ごしですか、クラブに新しい友が加わりましたか・・・クラブを活性化させ、インパクトある奉仕事業を実現させるために、是非ともクラブメンバーを増やし、楽しいクラブ運営を実現して下さい。

世界は激動の時を迎え急速な変化にさらされています。ウクライナの紛争、地球温暖化、パンデミック等々多くの事態に直面しています。社会が一変し、『ウクライナに平和を』『新型コロナウイルス感染症への対応』という状況下において「**行動を起こすこと**」の重要性はより高まっていると感じています。この新型コロナ禍では深刻な経済的な打撃を与えているだけでなく、私たちの大切にしている人々とのつながりにも大きな影を落とし、未来への希望の妨げにもなっています。

昨年末から感染者数は減少傾向でしたが新年から増加となり、1月8日から蔓延防止期間になりました。地区大会実行委員会では昨年の地区大会から1年間にわたり企画会議を重ねてまいりました。新型コロナの状況が日々変わる中で地区大会の実施に不安の時期がありましたが、どのようにすれば実施できるかを考えてまいりました。その後は皆様もご存知の通り感染者数は徐々に減少傾向となりましたが、本大会当日まで蔓延防止期間は続きました。

大会実行委員会ではシェカール・メータRI会長方針および神奈川県新型コロナウイルス感染対策ガイドラインに則り大会の実現を検討しました。それはオンラインの併用と安心してご来場いただくための感染対策、密を避けながらの大会の実現でした。

そして2021-22年度地区大会を3月20日(日)・21日(月)に開催することが出来ました。

2月28日に地区大会記念ゴルフ大会を開催予定でしたが、その準備期間中の感染拡大状況では中止せざるを得ないと判断致しました。楽しみにされていた参加予定の皆様には大変残念な決断となってしまいました。

地区大会での大懇親会は必須と考え、屋内での大人数で密となることを避けるため、屋外でのマスク会食とし感染対策上短時間とさせていただきます。市民会館前の広場にキッチンカー

を並べての開催としました。雨天、寒い時、強風時なども考えての準備でしたが、天候にも恵まれて感染対策上ユニークな大懇親会だったと思っています。いかがでしたでしょうか。

地区大会は、地区内のすべてのロータリアンが一堂に会することで、親睦を深め・交流を通じ、会員である意義を高め刺激し合える場所です。今日問題となっている平和、温暖化、コロナ禍、ロータリーの未来形成などを一緒に考える大会として、未来への一歩と位置付けて「SHIFT UP ROTARY」をテーマとしました。

第1日は、鎌倉パークホテルにてRI会長代理三木明様を招いて顕彰午餐会・会長幹事会・「クラブリーダーセミナー」を開催しました。セミナーでは「ロータリーのリーダーシップ」について三木明様の講演をいただきました。感染対策のために入場者数を限定せざるを得なく、残念ながらクラブ会長のみの出席とさせていただきます。クラブ幹事、クラブ研修リーダーの方々にはオンラインで参加していただきました。そして華やかにRI会長代理歓迎晩餐会が開催できました。アトラクションとして小野リサさんのライブ演奏もありました。

第2日の本会議は、藤沢市民会館大ホールにて開催しました。記念講演は渋沢栄一研究家のかながわ信用金庫理事長平松廣司様による「論後と算盤」についてお話をいただき、地区内外の多くのロータリアンが集まり盛り上がりました。RI会長代理三木明様より貴重なご指導とご講評を頂きロータリアンの親睦を深める場になったと感じました。

ご登録、ご参加いただいたロータリアンの皆様、また開催のためにご奔走いただいた実行委員会はじめ関係者の皆様、ありがとうございました。感謝申し上げます。

このような状況の中、お越し下さいましたRI会長代理の三木明様には大変感謝致します。又、今回エイドをお勤め頂きました相澤光春パストガバナー、記念講演をして頂きましたかながわ信用金庫理事長の平松廣司様、ご協力頂いた皆様にも感謝申し上げます。

今回の地区大会のテーマである「SHIFT UP ROTARY」を共有し、ロータリークラブの未来への第一歩について考える機会となれば幸いです。

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
ウクライナ難民支援	3
月間テーマについて	4
地区研修委員会、職業奉仕委員会より	5
地区大会報告	6

ロータリー奉仕デー	8
座間RC戦略計画について	10
ふじさわ湘南RCより	12
コーディネーターニュース	13
ロータリーの創生	14
GROW MORE MEMBERSHIP、新会員紹介	15

ウクライナ難民支援 ポーランドの シュチェチン・ロータリークラブ と共に



2021～22年度
国際奉仕委員会

副委員長 **高木 直之**
(かながわ湘南RC)

3月6日開催の「国際奉仕委員長会議」にお招きした講師の一人は、難民支援協会の方でした。戦火を逃れ、多くのウクライナ難民が隣国のポーランドに身を寄せている様子は、3月当初からテレビなどでも報道されており、最後のグループ討議でもウクライナ難民支援が、話題に上りました。そこで「ポーランドのロータリーと連絡を取って、ウクライナ難民を支援できないか、尋ねてみてはどうかだろうか」と、ガバナーに提案しました。ガバナーは直ちにこれを了承され、田島ガバナー名でポーランドのガバナーにメールを出すことになりました。(こちらのメールには返事はありませんでした。)

私はかつて、ポーランドのシュチェチンという港湾都市で開催された学会に出席したことがあります。この時、学会を主催した海事大学の先生がロータリアンであったことを思い出し、ホームページでシュチェチンRCを検索してみました。見事にヒット！同クラブがウクライナ難民を支援しているとの記事が写真入りで掲載されています。そこで同クラブに、ホームページを通じて電子メールで連絡を取りました。「国際奉仕委員長会議」が開催された3月6日の夜のことです。すると同クラブのバスター会長で、ポーランド IKEAの取締役を務めるMarek Wróblewski氏というロータリアンから、メールをいただき同クラブのプロジェクトについて詳しくうかがうことができました。



●ポーランドの地図を表示

シュチェチンは、バルト海に面したポーランド北西部の港湾都市で、シュチェチン・ロータリークラブは、現在37名のウクライナ難民を支援しています。24名は1歳から18歳までの子供で、その中には、キエフとジダチフの孤児院から避難してきた12名

の孤児が含まれています。残りの子供たちは、お母さんと一緒に逃げてきました。2歳までの5人の赤ちゃんには特別なケアが必要で、大人1名を含む3名は、心のケアを必要としています。ロシアの攻撃が続く中、いつ故国へ戻れるのかもわからない状態で、長期間にわたる支援が必要であることは、説明を要さないでしょう。義捐金はいくらあっても足

りません。ホームページには書いてありませんでしたが、前出のバスター会長によれば、さらに11名(7名は子供)のウクライナ難民を受け入れる予定とのことでした。

田島ガバナーのご英断で、このシュチェチンRCを通じたウクライナ難民支援のための義捐金募集が現在進行中です。ここに、シュチェチンRCのホームページ (<https://www.rotary.szczecin.pl/>) の記事の一部を紹介します。

「我々のゲスト(37名のウクライナの人々)は、3月3日の夜到着し、直ちに食事と仮の住まいが提供されました。直ちに必要とされるものが与えられ、医療支援のための診断と聴き取り調査、コロナウイルスのテストが行われました。このグループには24名の子供がいて、年齢は1歳から18歳までで、キエフ(7人)とジダチフ(5人)の孤児院からの子供たちが含まれています。残りの子供たちは、リビウとスタニスラプチクから、それぞれの母親とやってきました。一人の子供は愛犬を伴ってきました。2歳までの5人の赤ちゃんには、特別なケアが必要です。さらに少なくとも3名(うち1名は大人)には、心のケアが必要です。」



夫を故国に残し国境を越えて逃れてきた多くの若い母親とその子供たち、孤児院を追われた子供たちに、遥か離れた極東の日本から、ロータリーの思いやりの心を届けようではありませんか。



母子の健康



国際ロータリー第2780地区
2021～22年度ガバナーノミニ

田島 敏久
(相模原西RC)

4月は【母子の健康月間】で、ROTARY活動・重点分野7項目のうちの一つである。2019年11月中国・武漢で原因不明のVIRUS性肺炎が発生、12月31日WHOに報告、2020年1月7日COVID-19「SARS-CoV-2」:新型CORONA-VIRUSと判明、日本でも1月に初の感染が確認されて、2月にCruse船で集団感染が確認された。1月28日、日本政府が新型CORONA-VIRUSを指定感染症第2分類に指定。その後Virusは変異を起こし、OMIKOLON変異株～第6波と現在に至っています。今回WITH CORONAと母子の健康にどのような影響しているか含めて、お話しを進めて参ります。我々の周産期医療に携わる医師から、分娩時の死亡リスクは「産む時 生まれる時は死に近い」と言われています。日本は世界で一番赤ちゃんが安全に生まれる国であります。さて、現在、世界で5歳未満の死亡数は2000年980万人より2017年540万人と減少傾向が見られる。その原因は①適切な医療・予防医学②栄養失調症の環境整備の改善、等であり我々ROTARIANが日本の医療環境からすれば、全ての母子が高度な質の高い医療を受けられ、出産で母子共に命を落とすことが無い環境整備を作るために支援活動を行っています。現在の世界での周産期医療状況を通じて、ROTARY活動の果たすべき役割を述べたいと思います。現時点での日本産婦人科学会、日本産婦人科医会の新型CORONA-VIRUS対応している点を述べます。妊娠中に新型CORONAに感染しても、胎児の異常、死産、流産を起こしやすいという報告はありません。妊娠後期に感染した際に母体が重症化する可能性があると言っていますが、殆どの場合、妊娠してない方と変わらないと報告されています。世界的には、感染した時に重症化する妊産婦は、肥満、糖尿病、喘息合併等、基礎疾患合併の方や、高齢とする報告が多いとされています。多くの妊産婦は若く、既に外出制限され、慎重な行動をされているため、日本では、感染率も一般人に比較して低く、重症化も低いと言われています。現時点のOMIKOLON変異株に対しては今後、Booster接種が勧められています。現行のVACCINE接種の予防効果の減弱する恐れがある考え方とCORONA変異株の弱毒化する考え方がありますが、引き続き、基本的な感染伝播予防の徹底が必要です。

- ①マスク着用 ②手指衛生[手洗い、消毒] ③換気
④環境消毒 ⑤3蜜[密閉、密集、密接]を避けること

日本での母子感染率は1.9%とされ、感染児の多くは無症状か軽症です。分娩前の感染は稀です。妊産婦の感染の約60%は、家庭内の感染、即ち、感染した家族との濃厚接触によるものです。家族も3蜜を避け、マスク着用、帰宅時には手指消毒、うがいを激行するようにしましょう。

さて、COVID-19蔓延中の母子の健康について考察、その対応策を考える。我が国の主たる人口動態から見てみましょう。平成27年度国勢調査で1億2709万人、ロシアに次ぎ世界で第10位で世界人口に対する割合が1.7%であった。合計特殊出生率は令和1年1.34で平成19年以降は13年連続でマイナスとなり、日本の人口は少子高齢化となり、将来の日本を担うべき人口を確保する為に、母子保健の果たす責務は重要となっております。

では、日本の母子保健について、dataより検討しましょう。乳児死亡率は国の生活水準や衛生、保険水準を反映する指標とされる。我が国の第2次世界大戦後は76.7で欧米諸国と比較して2倍以上でありましたが、令和元年には1.9となり世界のトップレベルを維持しています。その原因は、先天奇形、染色体異常、呼吸障害、不慮の事故、乳幼児突然死症候群、新生児出血性障害でありました。一方、妊産婦死亡は、妊娠又はその管理に関連して、分娩後42日未満での死亡を言います。令和元年の妊産婦死亡率は3.3[出産10万対]:実数は29名で世界でトップレベルを維持しています。その原因は直接的、間接的原因に分けられますが、更に産科医療向上に努力すべきであります。我々ROTARY活動の一環として、重点分野の一つ「母子の健康」を通じて、妊産婦死亡率を下げ、子供たちの健康を改善する事が大きな使命であると思います。最後に我々RID2780に於いて、グローバル補助金を利用して母子の健康に貢献している2つのCLUBを紹介します。①安全な分娩の為に中米・ホンジュラスへECHO装置3台寄贈した橋本RC:2017より②VTT活動:フィリピン国貧困層の口唇口蓋裂患者加療の技術移転をグローバル補助金を利用して神奈川歯科大学と協同で2014より活動している横須賀RCが素晴らしいです。

2021-22年度 地区チーム研修セミナー報告

2021～22年度
地区研修委員会

地区チーム研修担当 **中谷 元士**
(小田原北RC)

2022年2月26日(土)コロナの蔓延防止が発令の中では有りましたが、マスク、消毒、体温測定、換気を徹底して、杉岡研修委員会委員長の主催のもと、相澤ビルにて、来年度に向けた地区チーム研修セミナーが開催されました。

佐藤ガバナーエレクトはじめ、田島ノミニー、佐々木ノミニーデジグネイト、次年度ガバナー補佐・委員長・幹事・副幹事、などの皆様が参加され、全体会議の場所設定についても大人数を避け、2か所にて行い、総勢70名余りでの開催となりました。



まず全体会議にて佐藤ガバナーエレクトより、次年度のRI会長のジェニファーE.ジョーンズ氏により掲げられた2022-23年度のテーマ「イマジン・ロータリー」と4つの優先事項目標が報告され、それを受け佐藤ガバナーエレクトより「取り戻そう」「記憶に残る年にしよう」という明快な地区方針が示されました。その後基調講演では杉岡研修委員長による「地区役員の役割と責務」の講演が行われました。

分科会は4部門に分かれて実施。RIテーマ・地区方針についてや地区役員間の協力についてが話し合われ、皆久しぶりにリアルなディスカッションで活発な意見交換がなされ、充実した時間を持つことが出来ました。最後にアンケートに協力して頂き、無事予定通り閉会点鐘となりました。

今回の開催は、参加者も開催者も大きなプレッシャーを持ちながらでしたので、終了した時は大変安堵しました。改めてすべての皆様に感謝申し上げます。



職業奉仕委員会からお知らせ

今年度の職業奉仕月間卓話「ロータリアンの行動原理」を地区ホームページ（ポータルサイト）にアップしました。

ロータリーの「職業奉仕」とは？ 「倫理」とは？ 職業奉仕はロータリアンにとってどんな意味を持つのか？

クラブのプログラムや研修の材料として、ぜひご活用下さい。

ロータリー会員ポータルサイト→地区委員会→職業奉仕委員会（各種資料）

地区大会実行委員会より

特報

国際ロータリー第2780地区 2021-2022年度 地区大会開催

3月20日(日)・21日(月祝)の2日間、今年度地区大会が開催されました。第1日目の四種委員会、顕彰午餐会、会長幹事会、クラブリーダーセミナー、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会は鎌倉パークホテルで、第2日目の本会議、ENDPOLIO NOW in 2780、懇親会は藤沢市民会館において例年並みの内容で執り行うことが出来ました。

新型コロナウイルス蔓延防止で様々な催しが中止されてきたこの2年間でしたが、今回はそのような状況を鑑み、万全な感染防止対策を取った上での開催でした。

詳しい内容は次号現地レポートで紹介いたします。



四種委員会



午餐会



会長幹事会



クラブリーダーセミナー



晩餐会



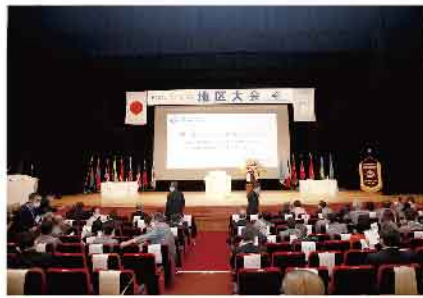
地区大会実行委員会より



エクスカージョン



ENDOPOLIO



本会議



懇親会

第6グループ ロータリー奉仕デー

2021~22年度
第6グループ・ガバナー補佐

常磐 重雄
(厚木RC)



本年2月20日、レンブラントホテル海老名にて、第6グループのロータリー奉仕デーを開催した。例年のIMに代えて、グループ全体でロータリー奉仕デーを行うのは初めての試みである。

今回は、「コロナで夢を諦めるな!ロータリー奨励金」と題する奉仕活動を行った。

このような企画にしたきっかけは、児童養護施設の子供たちは進学に際して、両親からの経済的支援が期待できないことから、入学金と前期の学費相当額をアルバイトで貯めておかななくてはならない(育英会の奨学金は進学後にしか支払われない)が、コロナでそれが十分貯まっていないという話を聞いたからである。

そこで、今回は、そのように自らの境遇にめげずに頑張っている青少年に焦点を当てた奉仕事業をすることとした。

具体的には、2780地区内にある児童養護施設にポスターやチラシの配布を行い、施設や子供達から、志望動機や希望金額などを記載した応募書類を提出していただき、書類審査を通過した7名には、会場でプレゼンを行ってもらい、それをクラブ会長が審査の上、奨励金交付額を決めるというイベントとした。

このようにイベント化することで、子供達にとっても貴重な体験になると共に、地域社会の人々にインパクトを与えることが可能となる。また、ロータリアンだけではなく、NPO法人フェアスタートという児童養護施設出身者の就労支援をしているNPO法人からも審査



員や当日のお手伝いを含めてご参加いただいた。

本来は、IMのように多くのロータリアンの前でプレゼンを行っていただきたかったが、コロナ禍ということもあり、会場参加は審査員であるクラブ会長とスタッフのみとし、ロータリアンについてはYouTubeライブ配信の形を取ることにした。

最終的な書類審査通過者は7名、応募総額は680万円となった。

審査会当日、各応募者からは、「保育士になりたい。」「国語の教師になりたい。」「建築士になって児童養護施設の設計をしたい。」「児童養護施設の教師になりたい。」などのさまざまな夢が語られると共に、「親とは自分が2歳から会っていない。」「ある程度はアルバイトで貯められたが、まだ足りていない。」といった自らの生き立ちや境遇が語られた。

それに対して各クラブ会長から質問が投げかけられ、応募者からは、仮に奨励金を頂けなくても、何とか夢を実現したいなどの決意が語られ、会場内は熱気に包まれた。

審査の結果、一人だけ応募額に対して満額の奨励金が交付され、それ以外の子供達にも満額とは行かないものの、一定額の奨励金が交付され、参加した子供達や施設の職員の方々から、受賞に対する感謝の言葉が述べられた。

残念だったのは、YouTubeライブ配信が機材の故障により一時停止し、そこから再度視聴できないロータリアンが出てしまったことである。この点は、反省点であるが、会場で参加して頂いた方々からは、口々に良い奉仕事業となったと言っていたことから、ガバナー補佐として、ホッと胸を撫でおろしているところである。



第8グループ ロータリー奉仕デー

2021～22年度
第8グループ・ガバナー補佐

鳥山 優子
(平塚RC)



第2780地区第8グループは、2月5日、『多様な人々との出会いとつながり～奉仕の原点に戻ろう』をテーマに、奉仕デーを開催しました。第一部では、ピクトグラムの第一人者である太田幸夫様に、ピクトグラムの面白さをお話いただき、第二部ではボーカル&手話パフォーマーのHANDSIGN様にライブパフォーマンスを披露していただきました。

新型コロナウイルスのオミクロン株感染拡大を鑑み、会場参加は会長幹事のみとし、会員のみなさまにはYouTubeのライブ配信で視聴いただくハイブリッド形式で執り行いました。また、今回は平塚ろう学校、平塚学園高等学校インターアクトクラブの生徒様とその関係者の方々にもご視聴いただきました。

『奉仕の原点に戻ろう』というテーマには、皆が助け合い、誰もが取り残されない社会を実現したいという願いが込められています。そして、誰もが取り残されない社会を実現するためには、世界中の誰もが隔たりなく意思疎通できることが必要です。



ピクトグラムや手話といった表現手段は、国や文化、健常者と障がい者のような“ちがひ”

があっても、私たちと世界の人々を繋げてくれます。今回奉仕デーでは、参加して下さった多くの方々が、人と人を繋ぐ意思疎通について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

事実、平塚ろう学校、平塚学園高等学校インターアクトクラブからの生徒のみなさんからは次のような嬉しい感想をいただいております。

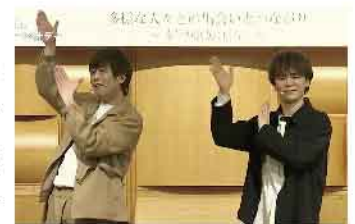
『ことばの通じない国でもピクトグラムがあると、

そこがどのような場所でどのようなものなのか知ることが出来るのがすごいと思いました』

『多様な人々との出会いとつながり～奉仕の原点に戻ろうというテーマでの2つのグループ講演から、言葉にするだけでなく、意思疎通を行う方法は、たくさんあることに気づくことが出来ました』

『自己紹介の時に

SHINGOさん(注: HANDSIGNのメンバー)が「平塚ろう学校の皆さん!」と呼びかけたので、画面を見ながら興奮して声が出ました』



『1つにマークや1つの手の動きだけでも人と人は繋がる事ができて、それはたとえ目が見えなくても耳が聞こえなくても口がきけなくても関係ないのだと分かって感動した』

みなさまと会場に集まって直接顔を合わせることができなかったのは大変残念ですが、一方で、YouTubeのライブ配信という形で多くの方々と“意思疎通”できたことは非常に嬉しく思います。

第2780地区第8グループは、これからも多様な人々と出会い、理解し合い、共に手を取り合って、誰もが取り残されない社会を実現するための奉仕活動を続けて参ります。



▶RC 奉仕デーの YouTube

https://www.youtube.com/watch?v=wUynV_DfVw



座間RC戦略計画について

クラブ戦略計画事例紹介インタビュー

「座間ロータリークラブ」

座間ロータリークラブ

フォー オース

中長期ビジョン四つの誓い【Four Oath】

私たち座間ロータリークラブは50年の栄えある歴史と伝統を堅持しながら惜しみない努力で地域社会と共生し、時代を牽引します。そしてロータリアンは弛まぬ自己研鑽と四つのテストを原理・原則とし、公正な取引を通して自分自身の持続的な成長を通じて地域の先駆者として人の縁を繋ぎ、能動的な社会の実現を目指します。

RCZ ビジョン「…次代の先駆者である事」

1. 会員として…新しい多くの会員を迎え、50名を目安として「共に育つ」という考えのもと奉仕活動への熱い情熱を抱き、クラブの存在に誇りを持ち、座間クラブに対する愛に満ち溢れ、互いに未来への希望を生み出し続けます。

- ★ 会員の拡大
- ★ 会員のロータリアンとしての意識向上
- ★ 退会の防止

2. ロータリークラブとして…社会のリーダーとしての見識、品位、および寛容の精神を持った人材がロータリー精神の源泉である親睦と職業奉仕を基本に集い、互いに切磋琢磨し成長する中で世界の平和と人々の幸福のために人道的奉仕活動を続け、他のロータリークラブや外部団体の規範となる団体を目指します。

- ★ 人材の育成
- ★ 世界の平和と幸福を目的とした人道的支援の実施

3. クラブの基盤構築として…座間ロータリークラブの基盤を作り上げるために会員相互が親睦を通して連携を図り、役割を励行し、前向きな変化を遂げ、今日私たちが直面する様々な課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かい解決する意欲を引き出す事で更なる盤石なクラブの確立を目指します。

- ★ 会員相互の連携
- ★ 5大奉仕の励行

4. 地域の一員として…会員の経験を通じて時代の変化の前兆をいち早く感じ、5大奉仕をする中で地域の課題を考察し、山積する課題を先取りして解決に導きロータリーの持つ価値観を行動に移して地域のより良い変化を促す事で地域から頼られ必要とされるクラブを目指します。

- ★ 前広な行動による、問題の解決
- ★ 継続的な事業の継承

附則 2021年4月13日制定

インタビュー

座間ロータリークラブ 2020-21年度 会長 鈴木 義隆 様

インタビュアー

地区戦略計画委員会 副委員長 阿部 剣朗

鈴木直前会長



阿部副委員長)今回は、クラブ戦略計画事例紹介として座間ロータリークラブさんにお話を伺います。本日は鈴木会員においでいただきました。鈴木会員は、2020-21年度の会長をお勤めになられています。さて、鈴木会員、会長の年度に、座間ロータリークラブさんで、中長期ビジョンを作成することになりました経緯についてまずお聞かせ願いますでしょうか？

鈴木会員)私が、座間クラブ50周年の会長を仰せつかり、これから先の50年に向け、会員一人一人がビジョンに向かい行

座間RC戦略計画について

動することが大切と考えました。

近年座間ロータリークラブは会員減少の一途を辿りこれ以上待たなしの現状がありました。先ず取り掛かることとして、最重要課題である会員増強と考えておりました。しかしながら会員が減少したことについて、俯瞰的に検証すること、自己研鑽することから一人一人が始めていかないと成らないと考え、これからのクラブがどうあるべきかと云うことを示すのにあたり中長期ビジョンの策定に取りかかりました。

阿部副委員長 50周年の年という区切りの年であることも一つの要素だったのですね。事前に、座間ロータリークラブさんが作成された中長期ビジョンを拝読いたしました。大変素晴らしいものでした。まずは、どのような構成メンバーでこのビジョンを策定されたのでしょうか？

鈴木会員 当時の溝淵会長エレクトを中心にして、中長期策定委員会をまず設置いたしました。実は、溝淵会長エレクトが取り組んでくれたことで、私の仕事のほとんどは終わったようなものでした。このビジョンが完成したことも、溝淵会長エレクトの強いリーダーシップあってのことと実感しております。



溝淵会長エレクト
(当時)

阿部副委員長 策定の決断も大切でしたが、人選も大きな要素だったのですね。策定に当たっては、一朝一夕ではなかったと思います。策定までの道程、ご苦労などがあればお聞かせください。議論の中ではさまざまご意見があったと思います。その辺の経緯をお聞かせ下さい。

鈴木会員 この策定に当たり、メンバーが各々にロータリーの目的・四つのテストを言行に照らすこと。原理原則に重きを置くこと。このことを基本とし、各々考えることから始めました。そのことにより、メンバーの思いが一つに成り、策定が進んでいったと考えております。当クラブは半世紀にわたり活動してきた団体ではございますが、その50年の中には栄枯盛衰ございました。50周年を迎える数年前には会員数14名と危機的な状況に成り、その当時在籍していたメンバーを上回る16名がこの2-3年の間に入会したメンバーです。策定に当たり、先輩方のアドバイスを頂きながら、策定のメンバーが思い描くこれからの50年をカタチにしたものです。想うところはクラブメンバーも同じでしたので作業を進めていく中で、反対意見はございませんでした。

阿部副委員長 ビジョンを策定するに当たり会員数の減少後に行い成功した増強ですが、ゆえに創始の精神を振り返る機会になったのでしょうか？みなさんの思うところは一緒だったということですね。策定することを決断された当時の鈴木会長の思いはどのようにお伝えにされましたでしょうか。

鈴木会員 私が会長に就任した年は、令和元年でした。新元号「令和」の出典は、『初春の令月(れいげつ)にして、氣淑(きよ)く風和(かぜ)ぎ、梅は鏡前の粉を披(ひ)き、蘭は珮(はい)後(ご)の香を薫(か)す。』と云う万葉集です。新しい時代の幕開けのこの年に座間ロータリークラブのこれからの50年も新しいカタチを創りたいとの想いを万葉集に準えて「令和の時代に清い風が吹き会員が自分らしさの花(梅)を咲かせ、繋ぐ(珮後)ために良い形(薫)りをこのすよう。」このように創造し、想いをメンバーに伝えました。そしてご縁と和を大切に、皆さまと力を合わせていきたい旨を伝えました。

阿部副委員長 何か高貴な言葉で語りかけられたようですね。お会いした際の第一印象とは違いびっくりいたしました。今回、ビジョンを拝見しまして、「RCZビジョン」とありましたが、この「Z」の意味合いを教えてくださいませんか？

鈴木会員 ここは単純に座間=ZAMAのZです(笑)。私たちは座間と云うまちが大好きな人の集まりです。座間の一員として、座間のリーダーとしての意識付けの意味合いであります。

阿部副委員長 「Z」は、単に座間の頭文字ではなく、座間というまちへの思いがあるのですね。現在、地区戦略計画委員会では、委員会開催時に、「地区ビジョン」を唱和しております。座間ロータリークラブさんでも、昨年策定されましたRCZビジョン『…次代の先駆者である事』を唱和されているとお聞きいたしました。唱和することによるメンバーへの効果はありましたでしょうか？また、まもなく策定一年になろうとしておりますが、会員さんはすべて暗唱できるまでになりましたでしょうか？

鈴木会員 暗唱はまだ難しいと思います(苦笑)が、例会プログラムに唱和の時間を設けております。勿論、日々の積み重ねにより効果はこれから数年後に良い結果として表れると考えます。会員が各々の環境に返った時にもRCZビジョンの基、活動して行って貰いたいと思う次第です。

阿部副委員長 座間そして座間ロータリークラブを愛する気持ちを大変強く感じる事ができました。本日は大変貴重お話をありがとうございました。コロナ禍で、奉仕活動に支障をきたしているが現在のロータリーの現実だと思っておりますが、このビジョンがあることにより、コロナ終息後に、一早い奉仕活動を座間ロータリークラブさんは取り組まれることと思っております。また、地区内でこれから中期ビジョンの策定に取り組もうとしているクラブの方に参考になる素晴らしい策定だったと思っております。ビジョン実現に向かって座間ロータリークラブさんの益々の飛躍を祈念いたします。本日はありがとうございました。

新倉杯争奪サッカー大会



2021~22年度
ふじさわ湘南ロータリークラブ
会長 岡本 将太

1 無事開催(安堵)

雪の予報、新型コロナウイルスの蔓延など、開催を脅かすリスクがありました。2022年2月12日(土)に無事第17回新倉杯争奪サッカー大会が開催できました。

運良く、当日は天候に恵まれ(実は、前後の週は雨が多かった)、グラウンドの使用も許されたのです。

2 子どもたちが輝ける舞台、コーチや親御さんが子の成長を実感できる機会

スポーツはやはり輝ける場や目標が必須です。新型コロナウイルス蔓延の影響でさらにその機会が喪失している中、開催できた意義は大きいです。

当クラブで用意したカップ、メダル、表彰状などをゲットするため、子どもたちそれぞれの精一杯のプレーが繰り広げられます。その脇で見るコーチの指示、親御さんの悲鳴とも言えなくもない(笑)、魂のこもった声援も飛んできます。

参加賞として、毎年違ったカラーの記念Tシャツを作成して配っています。本年は蛍光オレンジでしたが、子どもたちのみならず、裏方の保護者さんにも配って、ビタミンカラーに包まれた一体感のある元気一杯のイベントになりました。

3 「新倉」って

2004年に開催された第1回大会。当時の会長は新倉晃さん。なにしろ最初の大会であったのですから、会長として大会の発起、準備等に変な苦労しながら大いに尽力され、閉会式ではきつと子どもたちの前にして感無量だったはず。しかし、その閉会式で新倉さんは突然倒れてしまい、残念ながら帰らぬ人となってしまいました。当クラブに衝撃と悲しみが襲い、来年のサッカー大会をどうすべきかどうかが当クラブは悩みました。

そんな折、新倉さんの奥様よりお見舞い金だったお金を持参しながら「どうか大会を続けて下さい。」と申出があったのです。奥様より受領したお金を基に「新倉基金」を作り、次の年は「新倉杯争奪少年サッカー大会」として大会が開催されました。

本年も、運良く開催出来たのは新倉さんがお天道様と交渉していただいたのかもしれませんが。当クラブにおいて、その成長と共に実施された、まさに「伝統」の奉仕事業です。

4 ロータリアンも走れ!

今や社会情勢によって困難にはなってしまいましたが、私が大会実行委員長だった第11回(2016年)~第13回大会(2019年)ではロータリアンを走らせました(笑)。

私が実行委員長でいいの?と思うものの、好き放題やって責任だけは会長に擦り付けばいいやと思ひ、「子ども達だけ一生懸命なのはおかしい!ロータリアンも汗かけ!」と、運動不足のロータリアンに有無を言わず、各チームにロータリアンを投入してチーム対抗のイベントを強行しました。第11回大会はボールサンドリレー大会、第12回大会はドリブルリレー大会、第13回大会はゴールポスト当て大会です。

景品があると盛り上がると思ひ、お菓子の詰め合わせを用意してみたところ、子どもたちは狂ったように白熱し、ロータリアンも年甲斐なく負けず嫌いを発揮してハッスルしていました。「当日」はケガする人はいなかったと記憶しています(後日のことは知りません(笑))。

5 奉仕事業は「人のためにならず」

「情けは人のためならず」と言いますが、奉仕事業も同じです。自分が楽しんで事業に取り組むと、良い報いが子ども達やコーチ、親御さん、ロータリアンを経由して自分に返ってくることを実感します。そのため、私の信条は、「まずは自分が楽しくなるように工夫する。」ということにしています。

執筆時点では、ホストクラブとして鋭意準備を進めております。地区大会もこの信条に則ってまずは自分が楽しめるよう尽力していきます!これからのロータリーが楽しみです。



年度終盤に向けての、目標(特に会員増強)の進捗状況が気になる時期となりました。仮に、現状、厳しくても、まだまだ、3か月あります。残された期間、どう、行動するのか?やれることは何なのか?ソフトバンクの孫正義さん風に「脳みそがちぎれる」位考えて、地区チームがベクトルを合わせ、スクラム組んで行動に移して行きましょう!!春爛漫です。スプリングに因んで、心弾むような、ワクワク感満載の第四四半期を祈念しています。

ロータリー日本100年史の100人のロータリアン、お読みになりましたでしょうか?ロータリアンの中のロータリアンともいべきロータリアンのお人となり、ロータリーに対する情熱、諸々のエピソードに触れ、これらの先人やそれぞれの地域、クラブでも、ロータリーを愛し活動された先人たちの歴史があつて、私たちが、今、ロータリーを思う存分享受できる環境があるのだと感謝の気持ちで胸が熱くなりました。日本の100人以外にも、ノーベル賞受賞者、各国財界人・文化人、35代ケネディ米大統領を含む多くの各国首脳など、一度は、お名前を聞いた方々もお出でなのは、皆さんご承知の通りです。正にロータリーは、人材の宝庫だとわかります。そんな方々と例会で接点を持つたらどんな会話をするのか、どんなロータリー談をお聞かせいただけるのか、などと考えてしまいました。現実の接点の中でも、尊敬してやまない素晴らしいロータリアンがたくさんお出でです。そんな皆様と同じ空間と時間を共有して交流や意見交換ができ、自己成長に繋げられるのもロータリークラブの大きな魅力です。自己成長から事業、業界の向上へ、ひいては社会の発展へと。それも、クラブ、地域、地区、国を超えての接点です。胸襟を開いて、自ら行動すると大きなチャンス、気付き、学びがあります。様々な機会を捉えて、交流しないのは勿体ないし、将来の行くべき道と目指すべき人とモデリングしないのは勿体ないと素直に思うと同時に、これらの方々と接点からの交流はロータリークラブでの宝物だと感じています。そんな魅力を楽しんでいる私たちが、それぞれが感じるロータリーの魅力をそれぞれのことばで、熱く、どんな環境であれ、他人任せにしないで数多の方々にもっとも熱心に話していければいいや、話さないといけない!と感じています。

さて、国立社会保障・人口問題研究所による2045年の推計人口を見ると、

全 国 2015年 127,094,745人 2045年 106,421,185人(83.7%)

秋田県 2015年 1,023,119人 2045年 601,649人(58.8%)最大減少県

地方においては、人と同じく、本社の県外流出が起きているとの話も聞きます。人口が減るということは、入会対象者の数にも、企業数にも大きな影響が出るかと容易に想像できます。今、外的環境がコロナで厳しいのですが、今後、コロナが収束しても、人口問題、後継者問題、企業数問題で、私たちに更なる厳しさが襲ってきます。これからの外的環境はいつか戻るではなく、厳しくなる一方と退路を断って、今まで以上に皆で、もっとも真剣に増強に向き合うそんな時だとこのコロナが教えてくれたのかも知れません。

国際協議会でジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトより2022-23年度RIテーマ「イマジン ロータリー」が発表され、次年度の動きも活発化して、現・次年度とがリレーゾーンに入ってきました。今年度のソフトランディングでしょうか。しかし、トップスピードでのバトンリレーが理想です。

さあ、年度末まで良いイメージをしながら、勿論「目標達成」のシーンをはっきりとビジュアル化して、目標達成の為に、それぞれが感じるロータリーの魅力を、「ロータリークラブに在ること、素晴らしい経験を、素晴らしい仲間を、素晴らしい思い出を、素晴らしい学びを得たこと」そんなロータリーの魅力を是非、ご自身のことばで熱く数多の皆さまに、また、新会員へも語りましょう。

増強は、高邁なロータリー思想の継承と私たちが享受している素晴らしい環境を次世代に生成発展させ伝え残す最も大切な基本中の基本だと考えます。「やらなかったのか?物理的にできなかったのか?」自問自答しながら。さあ行動だ!

第一地域 ロータリーコーディネーター補佐 石黒 秀司 (郡山 RC)

就任前にエバンストンで研修がありました。財団のセッションは当然ですが、同行したRC,RPICと共に毎日合同セッションがありました。即ち国際ロータリーは財団と共にチームでロータリーを推進することを目指していることに、6月末の任期終了を前に強く頷いています。今日は財団に拘った5年余りを三つの質問形式でお答えする事に致します。

<第1の問>:「ロータリー財団と申しますと『寄付ですか』と返ってきます。何故そんなイメージが出来上がったのでしょうか。

<私の答え>:ロータリー財団は、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。この「自発的な寄付のみ」という部分について、「積極的に」とは書いていないから自分から特別な感情が生まれない限りは寄付をしないで大丈夫だと考える人が、我が日本には多いことがわかりました。そのため、寄付をお願いすると「また寄付の話だ」と感じる会員が多いような印象がありました。

<第2の問>: PHS(ポール・ハリス・ソサエティー)に入会するにはどうするの。

<私の答え>: My ROTARYから簡単に入会できます。一つアドバイスですが、多くのPHS会員が、次年度以降の寄付を忘れてしまうことがあります。そこで私も忘れ易いので自動定期寄付を利用しています。この場合、日本円での寄付になりますので毎月変わるロータリーレートにご注意下さい。そのロータリー年度に該当の寄付が1,000ドル以上であれば良いのです。この自動定期寄付は(毎年・毎四半期・毎月)と自由に設定できます。ユニセフのマンスリーサポートは毎日100円からでした。PHSは毎日300円程度で「世界で良いことをしよう」と始められたロータリー財団を通じて、世界各地でサポートを待ち望んでいる人々への支援が出来るのです。

<第3の問>: ファンドレイジング(寄付推進)は何故難しいのか。

<私の答え>: 例えば、年次基金(シェア)への寄付は地区の3年後の活動資金になるので、少ないと3年後の財源が少なくなります。地区の活動を十分に支えるためにも寄付推進は大切なことですが、クラブにとっては地区の資金の状況を直接実感することがあまり多くなく、この辺のバランスを取る重要性を感じた2年9ヶ月でした。補助金活動やDDFの寄贈など、地区から会員のみならずへ情報を伝える際に、さらにわかりやすい伝達を心がけていただくことも、寄付推進の成功につながる一つと思います。

最後に毎年、日本の「年次基金寄付ゼロクラブ0」を達成し、継続できましたことを心から感謝御礼申し上げます。今年度も残すところ3ヶ月と少しです。今年もお願いします。

4月23～24日、PHS認証式が札幌市で開催されます。札幌でお会いしましょう。

第一地域 RRFRC 羽部 大仁 (札幌南 RC)

Dawn of Nobility — How was Rotary established? —

ロータリーの創生 Vol.9

文・絵 寺田 圭次 (ふじさわ湘南 RC)

監 修 田島 透 (ふじさわ湘南 RC)

ロータリー道徳律とクラブ管理

親睦・互恵関係が出発点であったロータリーは、1911年のロータリーモットーの制定により、その方向性を「奉仕」へと大きく転換した。

この頃、カナダのウイニペグから端を発し、イングランド、アイルランド、スコットランドとアメリカ国外に次々とクラブが設立されていった。

これを機に1912年、全米ロータリークラブ連合会は名称を国際ロータリークラブ連合会(The International Association of Rotary Clubs)に変更した。

頑として互恵関係に固執し、奉仕に後ろ向きだったクラブもあったが、次第にこの大きな奉仕の流れに争うことが出来なくなっていた。

こうした流れを決定づけるため、この年に開催されたダルス大会においてロータリアンの行動指針である「道徳律」(The Code of Ethic)を制定し、1914年のヒューストン大会で起案することが決定された。

提案書は全米から募りその数は数百に上ったと言う。編纂はアイオワ州スーシティクラブのパーキンス(J.R.Perkins)が中心となって行い、起草委員会のメンバーと共に纏めあげた。パーキンスらはヒューストン行きの大会チャーター列車の中で500文字11条からなる決定稿を完成させた。

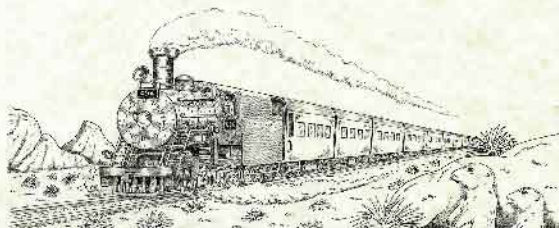


Guy Gundaker

ヒューストン大会でパーキンスらは完成したこの草案を全てのロータリアンに配布し、1年間研究・検討されることが決まった。そして翌年、この草案はサンフランシスコ大会で殆ど変更されず原文のまま採択され、ロータリアンの職業倫理基準として公式の道徳律となったのである。

この道徳律は半世紀にわたり全世界のローリアンの行動規範とされることになる。

1916年には、クラブ管理運営のテキストとして「ロータリー通解」(The Knowledge of Rotary)が出版された。作者はこの年理論教育委員会委員長を務めていたガイ・ガンディカー(Guy Gundaker)。クラブで各々行われてきたクラブ管理運営に基準を設け標準化するものであった。この通解には全分野の職業を対象としたロータリー倫理訓が掲載されており、ロータリー活動の目的「奉仕か親睦か」という議論に決着を付け、職業倫理の堅持を前提とした職業奉仕の理念を確立し、創成期のロータリー哲学を総括する内容であった。この通解は同年のシンシナティ大会で正式認証を受け、公式クラブ運営テキストとして発行された。



Doing good in the world

第一次世界大戦勃発を境に、1914年頃からロータリーの国際奉仕活動が行われるようになる。既にヨーロッパにあったロータリークラブを中心として、難民への物資支援や傷病兵救済、出兵したロータリアンの子弟のホームステイ受け入れなどのボランティア活動が行われた。

1917年、国際ロータリー連合会アーチ・クランプ(Arch Klumpf)会長は、こうした世界情勢を受け、アトランタ国際大会において国際理解と親善を目的として「アーチ・クランプ基金」を創設した。この基金がロータリー財団の前身である。もっともこの時集まった寄付金は僅か26ドル50セントで、こうした支援基金への理解を得られるには、後何年も待たねばならなかった。クランプの崇高な夢は、折りしも世界恐慌の直中ということもあり、何の成果もなく崩れ去ったかのように見えたが、次第に注目と理解が深まっていき、財団の役割は拡大してゆく。クランプの掲げた理想は現在でも交換留学やポリオ根絶運動などの国際奉仕事業に生き続けている。



Arch Klumpf

GROW MORE MEMBERSHIP!

~新会員's VOICE vol. 8~

地区会員増強維持拡大委員会 委員 高橋 建二 (平塚RC)

新会員's VOICE 8回目は第8グループの新会員をご紹介します。

平塚市内で歴史ある寺院の御住職をされており、青年会議所で活動していた頃よりお世話になっている先輩に声を掛けて頂き、これからは年齢層の幅広い組織で経営者としての知識を更に高め、沢山の方々とコミュニケーションを取っていききたいという事で入会された平塚ロータリークラブの守屋宣成(もりやせんじょう)会員。日本画家をされており、倫理法人会で知り合った方々に声を掛けて頂き、何度か例会に足を運びその時の雰囲気非常に良く、また自分自身も芸術家として作品を作るだけではなく、作品を通じて社会貢献していききたいという思いで入会された平塚湘南ロータリークラブの内山徹(うちやまとおる)会員。

入会の決め手となったことはどのようなことなのか、これからどのような活動をロータリーで取り組んでいきたいか、フレッシュな目線でお声を聞かせていただきました。新会員の皆様は何を感じ、これからをどう考えているかの声の中に、クラブにとっての増強維持のヒントが隠されているかもしれません。(動画は約30分ほどです)


<https://youtu.be/ymw5W5pQ5bE>

インタビュー

新会員
守屋 宣成 (平塚RC) 岩澤あゆみ (地区会員増強維持拡大委員長・茅ヶ崎RC)
内山 徹 (平塚湘南RC) 黒柳 寿郎 (地区会員増強維持拡大委員・平塚湘南RC)
高橋 建二 (地区会員増強維持拡大委員・平塚RC)

新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー

いなば やし
稲葉 靖

①相模原東
②2022.2.14
③四柱推命鑑定士
④飯田恵美
尾崎真一

しまざき つし
島崎 強

①相模原東
②2022.2.14
③日本料理
④鈴木亜喜男

いわた ひでまさ
岩田 英政

①津久井中央
②2022.2.17
③キャンプ場経営
④小川洋一

やまぐち みつお
山口 美津夫

①津久井中央
②2022.2.17
③神奈川県議会議員
④小川洋一

わたなべ ひろあき
渡邊 博明

①津久井中央
②2022.2.17
③自動車整備・販売
④小川洋一

ひびの はるみ
日比野 晴美

①海老名
②2022.3.7
③商業銀行
④見方雅教

訂正のお知らせ

3月号の訃報のお知らせでお名前に誤りがありました。お詫びして、訂正いたします。
(正) 縄島 清 (なわしま きよし) (平塚西RC)

訃報 ご冥福をお祈り致します

こじま かずお
小島 一男

(茅ヶ崎湘南RC)
2022年1月23日逝去
(享年74歳)
1988年1月入会
マルチプル・ボール・ハリス・フェロー2回
米山功労者4回

まえかわ かずひこ
前川 和彦

(小田原北RC)
2022年2月3日逝去
(享年76歳)
2010年5月12日入会
2019~2020年 クラブ会長
ベネファクター
マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
第2回 米山功労者

かとう そうべい
加藤 宗兵衛

(伊勢原RC)
2022年2月25日逝去
(享年42歳)
2013年7月3日入会
2021-2022年度
地区ロータリー財団委員会 委員
財団友の会8回
準米山功労者5回

第2780地区 2022年2月末 会員数

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数									
				2月末		年初7月1日		本年度入会者		本年度退会者		本年度増減	
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1	横須賀	0	0.00	116	14	121	14	2	1	7	1	-5	0
	横須賀北	0	0.00	19	4	20	4	0	0	1	0	-1	0
	三浦	3	56.67	30	1	29	1	3	0	2	0	1	0
	横須賀西	3	94.87	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0
	横須賀南西	4	84.45	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0
	計		47.20	190	19	195	19	5	1	10	1	-5	0
2	鎌倉	0	0.00	79	14	78	13	4	1	3	0	1	1
	逗子	4	59.52	42	4	45	4	1	0	4	0	-3	0
	鎌倉大船	1	71.43	15	0	16	0	1	0	2	0	-1	0
	葉山	3	61.90	21	4	22	4	2	1	3	1	-1	0
	鎌倉中央	0	0.00	19	4	22	4	0	0	3	0	-3	0
	計		38.57	176	26	183	25	8	2	15	1	-7	1
3	藤沢	0	0.00	41	13	42	13	1	1	2	1	-1	0
	藤沢西	0	0.00	20	1	20	1	0	0	0	0	0	0
	藤沢東	1	60.00	32	7	32	8	4	0	4	1	0	-1
	藤沢北西	0	0.00	12	0	11	0	1	0	0	0	1	0
	藤沢南	3	53.78	38	7	38	7	1	0	1	0	0	0
	ふじさわ湘南	4	62.86	35	1	34	1	1	0	0	0	1	0
	かながわ湘南	2	40.00	20	12	21	13	0	0	1	1	-1	-1
	アーカス湘南	3	88.89	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0
イノベーションウェイ	2	58.33	29	1	27	1	2	0	0	0	2	0	
	計		40.43	230	44	228	46	10	1	8	3	2	-2
4	茅ヶ崎	3	93.38	38	5	39	5	1	0	2	0	-1	0
	寒川	2	94.83	30	1	30	1	0	0	0	0	0	0
	綾瀬	2	92.43	35	0	35	0	0	0	0	0	0	0
	茅ヶ崎湘南	0	0.00	43	1	41	1	5	0	3	0	2	0
	茅ヶ崎中央	3	76.19	49	3	49	2	3	1	3	0	0	1
	綾瀬春日	0	0.00	24	1	24	1	1	0	1	0	0	0
	計		59.47	219	11	218	10	10	1	9	0	1	1
5A	相模原	4	59.85	70	6	68	5	3	1	1	0	2	1
	相模原グリーン	3	69.28	51	5	52	5	0	0	1	0	-1	0
	津久井中央	1	72.00	25	4	20	4	5	0	0	0	5	0
	相模原橋本	0	0.00	63	8	59	9	6	0	2	1	4	-1
	相模原ニューシティ	2	61.91	42	5	42	5	0	0	0	0	0	0
5B	相模原南	1	71.11	51	9	51	7	2	2	2	0	0	2
	相模原中	4	95.69	26	3	27	3	0	0	1	0	-1	0
	相模原西	0	0.00	43	4	45	5	0	0	2	1	-2	-1
	相模原東	2	78.13	18	4	14	4	4	0	0	0	4	0
	相模原柴胡	3	60.49	27	2	26	2	1	0	0	0	1	0
	相模原かめりあ	0	0.00	30	30	23	23	7	7	0	0	7	7
	計		47.37	454	84	435	76	28	10	9	2	19	8

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数									
				2月末		年初7月1日		本年度入会者		本年度退会者		本年度増減	
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
6	厚木	3	87.65	41	2	42	2	0	0	1	0	-1	0
	大和	2	90.72	35	5	33	5	3	0	1	0	2	0
	座間	1	55.56	30	1	30	1	1	0	1	0	0	0
	大和中	3	85.33	25	1	25	1	1	0	1	0	0	0
	厚木中	1	100.00	24	1	24	1	3	0	3	0	0	0
	大和田園	1	66.67	30	2	31	2	0	0	1	0	-1	0
	海老名	2	81.00	50	4	51	4	1	0	2	0	-1	0
	海老名樺	3	74.77	37	5	35	4	2	1	0	0	2	1
	厚木県央	1	78.95	39	3	38	4	2	0	1	1	1	-1
	本厚木	0	0.00	36	3	35	4	2	0	1	1	1	-1
	計		72.07	347	27	344	28	15	1	12	2	3	-1
7	秦野	2	72.73	50	7	49	7	1	0	0	0	1	0
	伊勢原	3	56.86	50	3	51	3	2	0	3	0	-1	0
	秦野中	3	85.58	38	2	39	2	1	0	2	0	-1	0
	伊勢原中央	2	87.50	12	0	12	0	0	0	0	0	0	0
	秦野名水	4	76.56	16	7	16	7	0	0	0	0	0	0
	伊勢原平成	2	77.50	20	1	19	0	1	1	0	0	1	1
	計		76.12	186	20	186	19	5	1	5	0	0	1
8	平塚	3	85.48	62	5	59	4	3	1	0	0	3	1
	大磯	2	84.62	16	2	16	2	0	0	0	0	0	0
	平塚北	1	100.00	37	6	37	6	1	0	1	0	0	0
	二宮	0	0.00	8	2	8	2	0	0	0	0	0	0
	平塚西	3	66.67	29	1	30	1	0	0	1	0	-1	0
	平塚湘南	1	100.00	46	7	46	8	1	0	1	1	0	-1
	計		72.80	198	23	196	23	5	1	3	1	2	0
9	小田原	3	86.67	63	5	58	2	6	3	1	0	5	3
	湯河原	3	86.28	26	4	24	3	2	1	0	0	2	1
	箱根	2	75.46	36	2	36	2	1	0	1	0	0	0
	小田原北	3	83.43	31	4	30	4	2	0	1	0	1	0
	小田原城北	1	53.66	45	3	45	3	1	0	1	0	0	0
	小田原中	1	81.82	49	5	49	5	0	0	0	0	0	0
	足柄	1	58.82	18	1	17	1	2	0	1	0	1	0
	計		75.16	268	24	259	20	14	4	5	0	9	4
	総計		58.80	2268	278	2244	266	100	22	76	10	24	12

地区内クラブ	地区内会員総数(人)	()内は女性会員
65	2,268 (278)	
本年度入会者数(人)	本年度退会者数(人)	本年度会員増減数(人)
100 (22)	76 (10)	24 (12)

鎌倉RC事務所 FAX 番号変更のお知らせ (新)0467-39-5988(3月29日より)



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2780

2021~2022 Governor

Toru Tajima

■OFFICE

Aizawa Bldg.#1,5F,22-7-501
Minami-Fujisawa,Fujisawa-city,
Kanagawa 251-0055 JAPAN
Tel:+81-466-25-8855 Fax:+81-466-25-8866
E-mail:g-office@rid2780.gr.jp
URL :https://rid2780.gr.jp

2021~2022 年度ガバナー

田島 透

■事務所

〒251-0055
藤沢市南藤沢 22-7-501 第一相澤ビル 5階
Tel:0466-25-8855 Fax:0466-25-8866
E-mail:g-office@rid2780.gr.jp
URL :https://rid2780.gr.jp

ガバナー月信 2022年4月1日 第10号